



喜嶋先生の静かな世界
THE QUIET WORLD OF MR. KIKUMOTO

森博嗣
MORI HIROAKI

『アリス・イン・ワンダーランド』

童話のアリスの内容をもとにしている映画。童話で話を知っていても十分に楽しむことができる。特殊メイクやCGをふんだんに駆使しており、不思議でミステリアスな雰囲気をかもしだすとともに、とても迫力のある映像になっている。映像が楽しい作品。

岩西香穂



『喜嶋先生と静かな世界』 森博嗣

文字を読むことが不得意で、勉強が嫌いだった僕。大学4年の時卒論のために配属された喜嶋研究室での出会いが、僕のその後の人生を大きく変えていく～このお話は、主人公が大学4年生から院生、研究者へと寝食を忘れるほどに研究に没頭しながらも、喜嶋先生を横目にどんどん成長していく姿をうまく描いており、学問の深遠さ、研究の純粹さ、研究者とは何なのかを読者に伝えてくれます。研究とは何なのか、大学生にはぴったりの1冊だと自信をもってお勧めします！

久保真理奈

『ニュー・シネマ・パラダイス』

中年の映画監督サルヴァトーレは、幼いころに技師として働いていた映画館の老人、アルフレードの死を知り、葬儀のために故郷へ帰ります。サルヴァトーレの幼少期の映画との出会い、青年期の青春群像である恋人のエレナとの思い出などを美しいイタリアの田舎町の風景とともに、この映画は人生の哀愁や、故郷を思う気持ちなどを描き出しています。「愛のテーマ」でもおなじみのこの作品、故郷や思い出が懐かしくなった時に、ぜひご覧ください。

佐藤志穂子

『異世界居酒屋のぶ』

居酒屋「のぶ」にくるお客さんは中世ヨーロッパに似た異世界の住人たちである。訓練終わりの衛兵や徴税請負人、聖職者など様々だ。そして彼らは今日も「トリアエズナマ」で喉を潤すのだ。普段私たちが何気なく食べている料理を彼らが味わい、その味や工夫に驚き感動する姿が描かれている。異文化交流の面白さや美味しい料理を通して人が繋がっていくのを感じることができる作品です。

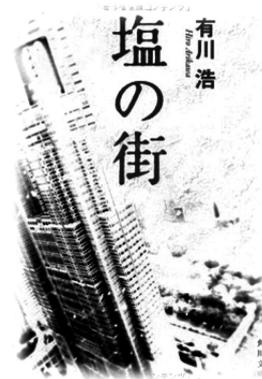
芳田愛実



『塩の街』 有川浩

東京湾に落下した巨大な塩化ナトリウムの結晶。それを直接見るとたちまち身体が塩化し、塩となって死んでしまう…。この塩害によって両親を失った真奈と、真奈の命を救った秋庭。共同生活を始めた2人が出会う様々な人々から、生きるために手段を選ばない醜い人間の姿、不安だからこそ誰かとつながって安堵を求める人間の姿が浮かび上がってきます。死が迫っている時、大切な人のために自分は何ができるだろうか…。映画化され、大ヒットした『図書館戦争』『植物図鑑』の作者 有川浩が送る、SF 恋愛小説。心が温まると同時にキュンキュンする、とっても素敵な作品です。

松崎明日香



『四十九日のレシピ』 伊吹有喜 著

妻の乙美を亡くし気力を失っていた良平。娘の百合子は夫の浮気相手が妊娠したことを知らされ、傷心を抱え良平のいる実家へ出戻ってきた。そこに真っ黒に日焼けした金髪の女の子・井本がやってくる。乙美の教え子だったという彼女は、乙美が作っていた、ある「レシピ」の存在を伝えにきたのだった。乙美の四十九日を迎えるまでの、心温まる物語。家族・人の温かみ、大切な人と一緒にいられる幸せを感じられる作品です。永作博美さん主演で映画化しています。

ぜひ読んでください！

松本光代



『太陽を抱く月』上・下 チョン・ウングオル

最高視聴率 46.1%を記録した韓国ドラマ「太陽を抱く月」の原作小説。王となる運命の王子フォン、王妃となる運命の少女ヨヌ。太陽と月はひかれあい、2人は導かれるように恋に落ちるが、婚礼を目前にヨヌが原因不明の病にかかり命を落としてしまう。その陰には、朝廷の権力争いと愛が複雑に絡み合っていた…。8年後、若き王となったフォンは、ヨヌを忘れられず心を閉ざしていた。しかし、死んだはずのヨヌは巫女としてこの世に生きていた。再開した2人の運命の歯車が再び回り始める…。他の登場人物にも様々なドラマがあります。多くの方に楽しんでいただける作品だと思います。

松林美希

review × review



『カンフー・パンダ』

僕の紹介する映画は『カンフー・パンダ』です。2008年に第1作が公開され全世界で爆発的大ヒットを記録したカンフーとコメディが融合したフルCG映画です。主人公はカンフーおたくと言えるほどのカンフー好きなラーメン屋の息子で、知識はあるが、カンフーは1度もしたことがないパンダ。そんな彼が、ひょんなことからカンフーマスターを目指すことになった汗と涙の修行の日々を描いた映画です。見どころは、やはりフルCGによるキャラクター達のとてもきれいで滑らかな動きです。2作目まで公開され、3作目も公開予定であるので1・2作目をレンタルショップで借りて見て、ぜひ3作目を見に行ってください！

石原昂

『アニー』

♪ Tomorrow! Tomorrow! I love yah, tomorrow!

天才子役の演技と歌声で有名になった、ミュージカル映画。

NY市長候補のスタックス（ジェイミー・フォックス）と、親のいない少女アニー（クワベンジャネ・ウォレス）の偶然の出会いからストーリーは展開していく。自分の利益のために一緒に暮らし始めた2人だが、互いがだんだんかけがえのない存在になっていく。ダンスあり、歌あり、笑いあり、そして感動が待っている。見た後、思わず歌い出したくなるはず！！

森脇実徳



ぜひ参考にしてみてくださいね！